

保線技術者の確保と育成

私たちの暮らしを支える鉄道の安全を守り続けてきた保線分野は、今、大きな転換期を迎えています。世代交代の波を経て、少子高齢化による人手不足が本格化する中、長年現場で磨かれてきた技術や技能をどう次世代へ継承し続けていくかが重要な課題となっています。

加えて、働く人や労働志向が多様化するなか、従来のやり方だけでは優秀な人財に選ばれ、定着してもらうことが難しくなっています。同時に、ICTやAIといった新技術の導入が進み、現場の仕事も変化する中で、これらに対応できる人財を育てることも待ったなしの状況です。

本特集では、こうした環境変化の中で、各社がどのように人財の育成と確保に取り組んでいるのか、その工夫や挑戦について紹介します。効率的な教育システムの構築、デジタル技術を活用した学びの場づくり、フレックスタイム制をはじめとする柔軟な働き方の導入など、多彩な実践事例をご紹介します。

永続的な技術継承と働き方改革への挑戦。この両輪により人財を育成・確保することで、持続可能な保線の未来を切り拓き、鉄道の安全を守り続けていきましょう。

協会誌編集事務局

保線技術者の確保と育成

企画趣旨 目次	保線技術者の確保と育成	
巻頭言	保線業界の現状と保線技術者について	千葉 信宏 2
各社報告	JR北海道における保線技術者の確保に向けた取り組み	高橋 祐司 3
	保線技術者の育成と人材確保・定着に向けた働き方改革の取り組み	奥村 悠樹 6
	軌道工事の担い手確保に向けた取り組み	佐々木 俊明・小山 了司 9
	JR西日本(保線部門)における人財育成の取り組み	清末 敦博・長濱 哲郎 田村 将也・橋本 直哉 12
	JR四国における保線技術者の確保と育成の取り組み	南 鉄木 15
	JR九州グループにおける保線技術者の確保と育成	永原 一明 18
	JR貨物における施設系統の階層別教育の取り組み	藤川 侑 21
	鉄道・運輸機構における資格認定	野田 遼斗 24
	大型保線機械取扱技術者の育成	柿沼 広二 27
	阪神電鉄の技術者の確保と育成	丹原 俊司 30
	レール溶接技術者の確保と育成	上村 孝志・秋元 美紀 34
	保線技術者の採用と育成	青柳 慧大・江尻 寛公 37
	保線技術者育成の取り組み	神成 良哲 40
	のりまち就活サイト～鉄道業界における人手不足の解消に向けて～	樋口 有咲 43
文献解説	脱線させない軌道管理	内田 雅夫 46

線路特集「保線技術者の確保と育成」

については次ページをご確認ください。

線路部門

業務資料「軌道管理」③⑤	整備新幹線における騒音・振動対策の取り組み	寺嶋 洋志	47
--------------	-----------------------	-------	----

企画部門

先輩からのメッセージ	体験	小菅 俊一	51
シリーズ「鉄道施設インフラの海外展開」⑤③	日本の鉄道車両の海外展開にむけた取組	霜島 励	53
絵葉書に見る鉄道施設 226	箱根湯本への進出と3線軌条	小野田 滋	55
業務資料「線路下横断構造物」⑩	GISを用いた集水箇所等の抽出と伏び等の排水設備の能力評価	松原 史憲・牧野 泰征	56

用地・協議部門

一般論文	のと鉄道復旧工事における用地業務	島澤 暢宏	60
------	------------------	-------	----

土木部門

調査研究	垂直補剛材上端の疲労き裂に対する予防保全対策	山本 颯人・小林 裕介 鈴木 大翔・古田原悠太	63
調査研究	洗掘で被災した河川橋りょうの簡易基礎補強法の提案	丹羽 祥矢・中島 進 小松 灯	67
調査研究	デジタルツールとドローンで変える鉄道土木DXの新たなかたち	関口 湧斗	71
調査研究	線路沿線の持続的な草抑制方法	高橋 昂希	75
調査研究	鋼橋における画像からの変状抽出に関する検討	佐藤 和久	79
調査研究	擁壁耐震補強における斜め補強鉄筋の有効性と合理性	竹沢 洋輝	83
計画	北海道新幹線、尻別川橋りょうの計画・設計	筒井 康平・古屋 元規	87
施工	東北本線仙台車両センター構内分岐器撤去棒線化工事における 生産性向上の取組み	村崎 隆弘・菊池 早織	89
施工	無道床橋梁直下でのトンネル掘削に伴う軌道変状対策工事	久島 大弥	91

鉄道工事と安全部門

鉄道各社安全の取組み	作業管理への業務プロセス管理の導入及び安全パトロールの見直し	大川原 孝	93
わが社の事故防止対策	分岐器ロック調整に必要な知識と計画	小林 由典	95
事故物語 449	年の瀬に軌陸車衝突事故		96

その他

私のとおき	えせ野球好き、草野球に参加する	鈴木 丈智	97
お知らせ	第12回 用地・協議業務研究会開催		98
	第61回鉄道施設関係者新年懇親会のご案内		101
協会だより			102